

このまちで

野市町で65年続く老舗和菓子屋「もち屋 野村菓子店」の2代目店主の野村さん。実家は同じく野市町でベーカリー&ケーキのお店「苺屋」を営んでおり、小さい時からお菓子が身近にありました。高校卒業後は「サラリーマンの姿が想像できない」と東京の製菓学校に進学し、卒業後は東京で就職。東京で菓子職人を続けるか悩んだ末に高知へ帰ってきたそうです。帰高後、待っていたのは1年間の高知市内での修業。もちろん1年間で学びきれぬものではなく、実家に帰ってきてても苦労の連続だったそうです。

「実家の苺屋は兄と一緒に手伝っていました。結婚をきっかけに兄に任せて、祖父母の営む野村菓子店を継ぐことに決めました。店を継いだ時はやめている和菓子も多く、レシピも残っていませんでした。祖父母の手伝いもあり何種類かは現在も引き継いでいるけど、すべての和菓子が継承できていない。また建物も古く空調が効かないのも大変」など新しい苦労に悩まされながら、今年で10年目を迎えています。

そんな苦労を尻目に「辞めたくなることはない。お菓子を作ることでしかできない自分が辞めてもすることが浮かばない」と情熱は覚めることなく「お客さんの『美味しかった』の声がうれしい」と笑顔で話してくれました。

これからの夢は「まずはお店の建て替え。そして卸し専門から店頭での販売をしたい。昔のお菓子を継承しながら、香南市をイメージした新しい商品を開発・販売し、地域に愛されるお菓子屋を作り、地域に密着したお菓子屋さんになりたい」とのことでした。

最後に「これからの時期は、水ようかん・わらびもちがおすすすめ。市内では黒潮温泉前のくろしおの市と苺屋、市外だとバリエーションの市・サニークス南国で販売していますので、ぜひご賞味ください」とお店のPRをいただきました。



「真心こめてお届け」

のむら しゅうへい
野村 修平さん
(32歳・野市町)

応募方法

①答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報誌への意見・感想を記入し、ハガキまたはメールでご応募ください。

◆あて先 〒781-5292
香南市役所 総務課 秘書広報係まで
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp

締め切り 8/19(金)必着



◀携帯の方はQRから応募できます。
※メーカーや機種により表示できない場合もあります

◆7月号の答え
「100」

※当選の発表は、プレゼントの商品券の発送をもって代えさせていただきます

今月のプレゼント

クイズに答えて
プレゼントをゲットしよう!

市長が訪問した
香南市の姉妹都市は
〇〇〇町
(〇に入る名称をお答えください)

提供/健幸ごはんの
お店 まる原

トーストセット 無料券…10名

※当選された方には無料券をお送りしますので、健幸ごはんのお店 まる原で提示してください



Shop

健幸ごはんのお店
まる原



県道龍河川公園線
大日寺/大型バス専用駐車場

まる原

◀旧印の看板です

- 住所/野市町母代寺410-1
- TEL/080-5663-5655
- 営業時間/9:30~15:00
- 営業日/火~金曜日(祝日休)

(電話での予約がおすすめ)

大日寺表参道の登り口、かわいいマグカップの看板が目印のまる原さん。

食で健康と幸せをサポートするお店として、野菜をメインとした「健幸ごはん」を提供しています。1日中モーニングサービス(トーストセット・おにぎりセット)は、うれしいサラダ・スープ付き。プラス150円で野菜たっぷりのランチとしてもお楽しみいただけます。



Instagram「rumaru123」
「まるはらランチのブログ」で情報発信中!!

🍷プレゼントコーナーへ提供くださるお店を募集しています。